名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻
病態内科学講座（糖尿病・内分泌内科学分野）教授 公募要領

1	募集件名	教授の公募	
2	所属	大学院医学系研究科総合医学専攻病態内科学講座（糖尿病・内分泌内科学分野）	
3	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等)] ・糖尿病・内分泌内科学分野の教育研究及び診療、研究科並びに全学の管理運営等に関する業務 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] 愛知県名古屋市昭和区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 教授・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日以降	
4	募集研究分野	大分類	ライフサイエンス（医歯薬学）
		小分類	代謝、内分泌学
5	勤務形態	常勤 任期10年（評価により更新する可能性あり） 試用期間あり（採用日から6か月）	
6	応募資格	1．糖尿病・内分泌内科学について高度の学識・見識と優れた業績を有し、この専門と関連する分野の大学院及び学部の教育・研究並びに診療について、中心的指導者としての能力と熱意を持つ人を求める。 2．教職歴については、これを有することを絶対的条件とするものではないが、その経験を有することを期待する。また、教授としての在職可能期間については、当該専門分野に関する教育・研究の発展に寄与するため、適当な期間を有することを条件とする。 3．業績（教育業績、研究業績、診療実績、社会的貢献を含む）と人物の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。	
7	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止（当研究科は、医学部附属病院敷地内にあるため全面禁煙）	
8	応募期間	2026年12月16日（水）午後5時必着	
9	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1．履歴書（別紙様式又はこれに準ずる） 2．業績目録（別紙様式又はこれに準ずる）：著書、論文（主著者（筆頭著者）及び責任著者（corresponding author）とそれ以外を区別すること。Clarivate Analytics(旧トムソンロイター)のImpact Factor(IF)を記載すること。また、可能な限り、「Web of Science」のCitation Index (CI)も記載すること。）、研究費（代表、分担別、最近10年間）、知財・特許等、学会発表（一般演題を除く国内学会及び国際学会で別葉）を年代の古い順からお書きください。また、主要な業績10編に◎印をお付けください。 3．照会可能者の連絡先（別紙様式）：研究業績等について照会可能な方（3名以内）をお書きください。 4．主要な原著5編の写し各1部及びその日本語要約（各400字程度）	

		5．教育実績と抱負（任意様式）：指導歴・担当経験のある科目も含め、2,000 字以内でお書きください。 6．研究実績と抱負（任意様式）：2,000 字以内でお書きください。 7．診療実績と抱負（任意様式）：2,000 字以内で、内分泌疾患、糖尿病、肥満・代謝疾患に関する特筆すべき診療実績がある場合は、これらも含めてお書きください。 以上 1～7 の書類を応募期間内（必着）にてＥメールで送付ください。また、メールタイトルに「糖尿病・内分泌内科学分野教授応募」と入れてください。 下記のアドレスから提出書類の様式をダウンロードできます。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/oNpPNG4o9q6CZFn 提出先・お問い合わせ先 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 名古屋大学医学部附属病院人事労務課　水谷　朋子 ℡：052-744-2776　　E-mail: iga-facultysearch★t.mail.nagoya-u.ac.jp ※上記 E-mail の★を@に修正の上、ご連絡ください。 ※Ｅメールでの提出はファイルのサイズが大きい場合、受信できない可能性があります。可能な限りファイル共有サーバーをご使用くださるようお願いします。 Ｅメールの受信後は、受信確認の連絡をいたします。連絡のない場合は、お電話でご確認をお願いいたします。
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、ヒアリングを実施します。 ・ヒアリング実施者には、E メールで連絡を行います。 （※ヒアリングの交通費は自己負担となります。）
10	そ　の　他	・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に積極的に取り組んでいます。詳細については、以下の URL をご覧ください。 名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ Diversity, Equity, Inclusion & Belonging(DEIB)推進宣言 https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。詳細については、以下の URL をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に教育研究、診療活動を中断・遅延した期間があれば、その点を応募書類に記載することができます。本学では、それを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募の最終候補者は、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」、「誓約書」の提出が必要となります。